

日時	タイトル名	場所・座席	料金	チケット 発売場所	未就 学児
2/11 (火・祝)	開演 14:00 (開場 13:30) スーパーキッズ・オーケストラ ～夢いっぱい子どもたちから音楽のおくりもの～	大ホール 全席指定	1,000円	発売中 窓 □ e+	×
全国から集まった小学生から高校生までの凄腕ジュニア演奏家たちの輝く演奏をお楽しみください。 出演:指揮:加藤 完二、スーパーキッズ・オーケストラ					
2/29 (土)	開演 12:30 (開場 12:00) 開演 17:00 (開場 16:30) 大和郡山市民劇団「古事語り部座」公演 郡山ラプソディ ～麗しの20世紀少女歌集～	大ホール (1階席) 全席自由	1,000円	発売中 窓 □ e+	
作・演出・出演:松村 武、音楽・演奏:サキタハヂメ、特別出演:さけもと あきら、出演:大和郡山市民劇団「古事語り部座」、 演奏:山下憲治(ピアノ)、えぐち ひろし(ベース・ギター)、池田 安友子(パーカッション)、ユン ファソン(トランペット)、 SO-SO(ヒューマンビートボックス)					
3/14 (土)	開演 13:00 (開場 12:30) 第15回 大和郡山合唱フェスティバル	大ホール 全席自由	入場無料(要整理券) ※整理券はホール事務所で配布中		
出演:片桐みんなで歌おう、郡山エコー、M'sコーラス、三の丸合唱団、三の丸少年少女合唱団、ヴォーチェ・アマービレ、やまと郡山城 ホール混声合唱団、コーラスき・ら・ら、三の丸唱歌の部屋、郡山高校合唱部、混声「萌」、コーラス歌団、おたまじゃくし、奈良蟻の会合唱団、 女声コーラス きんとっと、郡山中学校コーラス部、ひかり園音楽隊、女声アンサンブル・ティアラ					
3/15 (日)	開演 14:00 (開場 13:30) 中丸三千繪 ソプラノリサイタル	大ホール 全席指定	一般 4,000円 メイト会員:3,600円 ※当日は500円増	発売中 窓 ぴ □ e+	×
出演:中丸 三千繪、安達 朋博(ピアノ)					

※チケット欄の記号=発売場所 窓:DMG MORI やまと郡山城ホール窓口 ぴ:チケットぴあ □:ローソンチケット e+:イープラス



市長てくてく城下町 174

講談師四代目旭堂南陵さんの世界

大和市長 上田 清

「この度は水木十五堂賞を授与くださり、本当に嬉しい限りです。芸に関しては、芸術大賞等多く受賞していますが、私自身の博士論文にスポットを当てていただいた事は、無上の喜びです。」

明治から昭和にかけて市内豆腐町に住まいし、今の郡山高校の教諭や奈良女子大学の教授を務める一方、古今東西ありとあらゆる文書や資料などを集めた「水木コレクション」を残すとともに、数多くの文人や芸術家と交流し、大和を代表する研究者、文人として「大和の水木か、水木の大和か」と称されるようになった水木要太郎(十五堂)の功績にちなんで創設された『水木十五堂賞』。

冒頭の文章は今年度、第8回受賞者に決定した講談師四代目旭堂南陵さんの受賞コメントです。

わが国は、芸能文化の面だけではありませんが、二度の「断絶」を経験しました。

いわゆる明治維新と第二次世界大戦です。

たとえば、わが国では明治に至るまでの長い間、

太陽と月のめぐりの両方を取り入れた太陰太陽暦を改良に改良を重ねながら使ってきました。

ところが、旧暦から新暦つまり太陽暦への移動により、明治5(1873)年12月3日が新暦の明治6年1月1日になったため、季節がおよそ1か月早くなり、桃の節句に桃の花が咲かず、七夕は梅雨の真っ最中、ということになったのだそうです。

こうした断絶を通じて、失われたり忘れられていった芸能文化も数え切れないといわれます。

そうしたなか、独特の語りが人々を引きつける講談師として幅広く活躍されるかたわら近代文学などに大きな影響を与えたにもかかわらず埋もれていた講談の速記本などを約50年もかけて蒐集研究を重ね、博士号を取得された旭堂南陵さんのご努力とご功績に心から敬意を表する次第です。

授賞式は2月8日(土)午後1時30分～

講談をお聴きになったことがない方もこの機会に是非、お出かけください。

